

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
https://www.prudential.co.jp/



Prudential

2023年2月22日

プルデンシャル生命保険株式会社

2022年度第3四半期業績報告

プルデンシャル生命保険株式会社（代表取締役社長 間原 寛）の2022年度第3四半期（2022年4月1日～12月31日）の業績についてお知らせします。詳細につきましては次ページ以降をご覧ください。

■2022年度第3四半期業績ハイライト

<前年度末比>

保有契約高	43兆5,358億円	0.6%増
保有契約年換算保険料	8,291億円	2.7%増
総資産	5兆8,287億円	1.9%増
ソルベンシー・マージン比率	790.7%	6.3ポイント減

<前年同期比>

新契約高	2兆1,862億円	6.9%減
新契約年換算保険料	470億円	0.7%減
保険料等収入	1兆344億円	37.1%増
基礎利益	199億円	40.9%減
経常利益	143億円	60.2%減
四半期純利益	93億円	63.0%減

※新契約、保有契約は、個人保険と個人年金保険の合計です。

※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

※基礎利益の見直しに伴い、2022年度第1四半期の開示から、為替に係るヘッジコストを基礎利益に含めております。

添付資料

2022年度第3四半期報告

2022年度第3四半期報告

<目次>

1. 主要業績	P. 1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	P. 3
3. 四半期貸借対照表	P. 5
4. 四半期損益計算書	P. 6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	P. 8
6. ソルベンシー・マージン比率	P. 9
7. 特別勘定の状況	P. 10
8. 保険会社及びその子会社等の状況	P. 11



1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	金額		前年度末比
				前年度末比		
個人保険	4,373	429,408	4,403	100.7	432,086	100.6
個人年金保険	79	3,172	79	99.8	3,271	103.1
団体保険	-	0	-	-	0	97.3
団体年金保険	-	2	-	-	2	92.4

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	2021年度 第3四半期累計期間				2022年度 第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加				前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	230	23,471	23,471	-	236	102.5	21,862	93.1	21,862	-
個人年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 当社は転換制度を導入しておりません。件数には、転換後契約の数値は含まれておりません。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区分	2021年度末	2022年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	783,988	804,186	102.6
個人年金保険	23,667	24,939	105.4
合計	807,656	829,126	102.7
うち医療保障・生前給付保障等	79,145	78,923	99.7

・新契約

(単位：百万円、%)

区分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	47,372	47,053	99.3
個人年金保険	-	-	-
合計	47,372	47,053	99.3
うち医療保障・生前給付保障等	2,706	3,297	121.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	112,211	2.1	130,025	2.4
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	2,968	0.1	2,461	0.0
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	4,596,436	85.6	4,666,473	85.2
公社債	3,703,817	69.0	3,763,036	68.7
株式	38,836	0.7	40,593	0.7
外国証券	825,555	15.4	835,602	15.3
公社債	781,307	14.6	775,799	14.2
株式等	44,248	0.8	59,802	1.1
その他の証券	28,226	0.5	27,241	0.5
貸付金	468,764	8.7	481,947	8.8
不動産	4,359	0.1	4,624	0.1
繰延税金資産	42,566	0.8	52,351	1.0
その他	142,563	2.7	139,585	2.5
貸倒引当金	△735	△0.0	△361	△0.0
合計	5,369,134	100.0	5,477,108	100.0
うち外貨建資産	100,350	1.9	125,369	2.3

（注）「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	132,062	168,979	36,916	36,916	-	131,270	158,611	27,341	27,341	-
責任準備金対応債券	3,733,002	4,150,155	417,153	473,820	△56,667	3,810,600	3,752,039	△58,561	259,132	△317,694
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	657,504	715,698	58,194	69,305	△11,110	668,811	697,651	28,840	65,043	△36,203
公社債	117,253	117,257	3	582	△578	103,910	102,058	△1,851	250	△2,101
株式	19,978	38,531	18,553	18,695	△141	20,119	40,288	20,168	20,359	△190
外国証券	508,964	540,755	31,791	42,180	△10,388	533,481	537,073	3,591	37,491	△33,899
公社債	476,754	505,771	29,017	39,172	△10,155	497,052	497,366	313	33,682	△33,368
株式等	32,210	34,984	2,774	3,008	△233	36,429	39,706	3,277	3,808	△530
その他の証券	11,308	19,153	7,845	7,846	△1	11,299	18,231	6,931	6,942	△11
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	4,522,569	5,034,833	512,264	580,042	△67,778	4,610,683	4,608,303	△2,379	351,517	△353,897
公社債	3,703,813	4,102,833	399,019	454,338	△55,319	3,764,887	3,708,158	△56,728	253,361	△310,090
株式	19,978	38,531	18,553	18,695	△141	20,119	40,288	20,168	20,359	△190
外国証券	784,500	871,170	86,669	98,985	△12,316	811,914	839,044	27,129	70,734	△43,605
公社債	752,290	836,185	83,895	95,977	△12,082	775,485	799,337	23,851	66,926	△43,074
株式等	32,210	34,984	2,774	3,008	△233	36,429	39,706	3,277	3,808	△530
その他の証券	11,308	19,153	7,845	7,846	△1	11,299	18,231	6,931	6,942	△11
買入金銭債権	2,968	3,144	176	176	-	2,461	2,580	118	118	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 市場価格のない株式等及び組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	9,372	9,310
その他有価証券	8,687	19,204
国内株式	5	5
外国株式	-	-
その他	8,682	19,199
合計	18,060	28,514

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ございません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		113,730	132,013
買入金銭債権		2,968	2,461
有価証券		4,938,536	5,008,698
(うち国債)		(3,459,039)	(3,530,251)
(うち地方債)		(28,970)	(28,986)
(うち社債)		(308,325)	(295,667)
(うち株式)		(38,836)	(40,593)
(うち外国証券)		(909,461)	(930,873)
貸付金		468,764	481,947
保険約款貸付		235,962	254,591
一般貸付		232,801	227,356
有形固定資産		5,715	6,662
無形固定資産		14,200	15,344
再保険貸		45,139	40,453
その他資産		88,725	89,164
繰延税金資産		42,566	52,351
貸倒引当金		△735	△361
資産の部合計		5,719,610	5,828,736
(負債の部)			
保険契約準備金		5,140,580	5,265,914
支払備金		23,046	22,275
責任準備金		5,117,171	5,243,300
契約者配当準備金		362	338
再保険借		69,635	60,976
その他負債		193,614	193,514
未払法人税等		476	-
リース債務		59	42
その他の負債		193,078	193,472
退職給付引当金		44,957	46,132
役員退職慰労引当金		1,670	1,725
特別法上の準備金		64,634	65,684
価格変動準備金		64,634	65,684
負債の部合計		5,515,092	5,633,948
(純資産の部)			
資本金		29,000	29,000
資本剰余金		20,439	20,439
資本準備金		20,439	20,439
利益剰余金		110,119	119,435
利益準備金		8,560	8,560
その他利益剰余金		101,558	110,874
繰越利益剰余金		101,558	110,874
株主資本合計		159,558	168,874
その他有価証券評価差額金		43,127	22,368
繰延ヘッジ損益		1,831	3,545
評価・換算差額等合計		44,959	25,913
純資産の部合計		204,518	194,788
負債及び純資産の部合計		5,719,610	5,828,736

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		869,964	1,174,473
保険料等収入		754,831	1,034,498
（うち保険料）		(627,402)	(741,128)
資産運用収益		111,461	135,556
（うち利息及び配当金等収入）		(68,929)	(75,276)
（うち売買目的有価証券運用益）		(200)	(-)
（うち有価証券売却益）		(1,244)	(11,039)
（うち特別勘定資産運用益）		(19,150)	(-)
その他経常収益		3,671	4,418
（うち支払備金戻入額）		(818)	(770)
経常費用		833,881	1,160,104
保険金等支払金		549,361	851,683
（うち保険金）		(46,225)	(66,657)
（うち年金）		(21,209)	(23,002)
（うち給付金）		(10,744)	(18,795)
（うち解約返戻金）		(132,037)	(287,372)
（うちその他返戻金）		(3,870)	(8,567)
責任準備金等繰入額		159,951	126,128
責任準備金繰入額		159,951	126,128
契約者配当金積立利息繰入額		0	0
資産運用費用		19,945	73,760
（うち支払利息）		(15)	(39)
（うち売買目的有価証券運用損）		(-)	(0)
（うち有価証券売却損）		(837)	(14,434)
（うち有価証券評価損）		(-)	(465)
（うち金融派生商品費用）		(18,772)	(45,328)
（うち特別勘定資産運用損）		(-)	(13,055)
事業費		86,961	89,944
その他経常費用		17,661	18,587
経常利益		36,083	14,369
特別利益		-	0
固定資産等処分益		-	0
特別損失		1,188	1,206
固定資産等処分損		215	156
価格変動準備金繰入額		973	1,050
税引前四半期純利益		34,895	13,162
法人税及び住民税		11,183	6,020
法人税等調整額		△1,432	△2,173
法人税等合計		9,750	3,846
四半期純利益		25,144	9,315

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第3四半期会計期間末				
1. 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日）を第1四半期会計期間の期首から適用し、当該適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、当該適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。なお、四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。				
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
当期首現在高		362百万円		
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額		24百万円		
利息による増加等		0百万円		
その他による増加		0百万円		
当第3四半期会計期間末現在高		338百万円		
3. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	29,000	20,439	110,119	159,558
当第3四半期会計期間末までの変動額				
四半期純利益			9,315	9,315
当第3四半期会計期間末までの変動額合計			9,315	9,315
当第3四半期会計期間末残高	29,000	20,439	119,435	168,874
4. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。				

(四半期損益計算書関係)

2022年度第3四半期累計期間	
1. 1株当たりの四半期純利益は19,408円11銭であります。	
2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。	

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	33,820	19,990
キャピタル収益		25,234	63,238
金銭の信託運用益		-	-
売買目的有価証券運用益		200	-
有価証券売却益		1,244	11,039
金融派生商品収益		-	-
為替差益		20,771	47,546
その他キャピタル収益		3,017	4,652
キャピタル費用		20,776	64,239
金銭の信託運用損		-	-
売買目的有価証券運用損		-	0
有価証券売却損		837	14,434
有価証券評価損		-	465
金融派生商品費用		18,772	45,328
為替差損		-	-
その他キャピタル費用		1,166	4,010
キャピタル損益	B	4,458	△1,001
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	38,278	18,988
臨時収益		-	-
再保険収入		-	-
危険準備金戻入額		-	-
個別貸倒引当金戻入額		-	-
その他臨時収益		-	-
臨時費用		2,194	4,619
再保険料		-	-
危険準備金繰入額		2,192	4,584
個別貸倒引当金繰入額		1	35
特定海外債権引当勘定繰入額		-	-
貸付金償却		-	-
その他臨時費用		-	-
臨時損益	C	△2,194	△4,619
経常利益	A+B+C	36,083	14,369

その他基礎収益等の内訳

（単位：百万円）

		2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
その他基礎収益		1,166	4,010
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額		1,166	4,010
その他基礎費用		2,924	4,637
為替に係るヘッジコスト		2,924	4,637
その他キャピタル収益		3,017	4,652
有価証券償還益のうちキャピタル収益		92	15
為替に係るヘッジコスト		2,924	4,637
その他キャピタル費用		1,166	4,010
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額		1,166	4,010

（注）基礎利益の見直しに伴い、2022年度第1四半期の開示から、為替に係るヘッジコストに関して経常利益の内訳を変更しております。
なお、2021年度第3四半期累計期間の数値についても、同様の基準に変更しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	581,885	581,365
資本金等	159,558	168,874
価格変動準備金	64,634	65,684
危険準備金	55,790	60,375
一般貸倒引当金	469	191
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	53,127	36,695
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△445	△413
全期テルメル式責任準備金相当額超過額	209,450	207,054
負債性資本調達手段等	-	-
全期テルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	39,299	42,904
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	146,014	147,047
保険リスク相当額 R_1	13,523	13,318
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,972	2,015
予定利率リスク相当額 R_2	25,669	26,158
最低保証リスク相当額 R_7	8,443	8,841
資産運用リスク相当額 R_3	107,908	108,059
経営管理リスク相当額 R_4	3,150	3,167
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	797.0%	790.7%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 「資本金等」は、貸借対照表の「純資産の部合計」から、社外流出予定額、評価・換算差額等合計金額を控除した金額を記載しています。
3. 「最低保証リスク相当額」の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		350,144		351,338
個人変額年金保険		331		290
団体年金保険		-		-
特別勘定計		350,476		351,628

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	25,419	158,160	53,725	379,927
変額保険（終身型）	283,355	1,551,340	313,990	1,788,768
合計	308,774	1,709,500	367,715	2,168,696

・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	39	336	36	294
合計	39	336	36	294

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2021年度 第3四半期連結累計期間	2022年度 第3四半期連結累計期間
経常収益	869,989	1,174,500
経常利益	36,096	14,372
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,153	9,318
四半期包括利益	24,808	△9,343

項目	2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
総資産	5,720,576	5,829,518
ソルベンシー・マージン比率	805.6%	799.7%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等数	5社
持分法適用非連結子会社及び子法人等数	0社
持分法適用関連法人等数	1社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		114,109	132,312
買入金銭債権		2,968	2,461
有価証券		4,938,236	5,008,398
貸付金		468,764	481,947
有形固定資産		5,719	6,666
無形固定資産		14,210	15,357
再保険貸		45,139	40,453
その他資産		88,673	89,155
繰延税金資産		43,489	53,126
貸倒引当金		△735	△361
資産の部合計		5,720,576	5,829,518
(負債の部)			
保険契約準備金		5,140,580	5,265,914
支払備金		23,046	22,275
責任準備金		5,117,171	5,243,300
契約者配当準備金		362	338
再保険借		69,635	60,976
その他負債		193,664	193,527
退職給付に係る負債		48,266	48,909
役員退職慰労引当金		1,670	1,725
特別法上の準備金		64,634	65,684
価格変動準備金		64,634	65,684
負債の部合計		5,518,452	5,636,737
(純資産の部)			
資本金		29,000	29,000
資本剰余金		20,439	20,439
利益剰余金		110,111	119,429
株主資本合計		159,551	168,869
その他有価証券評価差額金		43,127	22,368
繰延ヘッジ損益		1,831	3,545
退職給付に係る調整累計額		△2,386	△2,001
その他の包括利益累計額合計		42,573	23,911
純資産の部合計		202,124	192,780
負債及び純資産の部合計		5,720,576	5,829,518

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

・四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度 第3四半期連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		869,989	1,174,500
保険料等収入		754,831	1,034,498
資産運用収益		111,461	135,556
（うち利息及び配当金等収入）		(68,929)	(75,276)
（うち売買目的有価証券運用益）		(200)	(-)
（うち有価証券売却益）		(1,244)	(11,039)
（うち特別勘定資産運用益）		(19,150)	(-)
その他経常収益		3,696	4,445
経常費用		833,892	1,160,128
保険金等支払金		549,361	851,683
（うち保険金）		(46,225)	(66,657)
（うち年金）		(21,209)	(23,002)
（うち給付金）		(10,744)	(18,795)
（うち解約返戻金）		(132,037)	(287,372)
責任準備金等繰入額		159,951	126,128
責任準備金繰入額		159,951	126,128
契約者配当金積立利息繰入額		0	0
資産運用費用		19,945	73,760
（うち支払利息）		(15)	(39)
（うち売買目的有価証券運用損）		(-)	(0)
（うち有価証券売却損）		(837)	(14,434)
（うち有価証券評価損）		(-)	(465)
（うち特別勘定資産運用損）		(-)	(13,055)
事業費		86,968	89,962
その他経常費用		17,666	18,592
経常利益		36,096	14,372
特別利益		-	0
固定資産等处分益		-	0
特別損失		1,188	1,206
固定資産等处分損		215	156
価格変動準備金繰入額		973	1,050
税金等調整前四半期純利益		34,908	13,166
法人税及び住民税等		11,187	6,021
法人税等調整額		△1,432	△2,173
法人税等合計		9,754	3,847
四半期純利益		25,153	9,318
親会社株主に帰属する四半期純利益		25,153	9,318

・四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度 第3四半期連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
		金額	金額
四半期純利益		25,153	9,318
その他の包括利益		△345	△18,661
その他有価証券評価差額金		△1,380	△20,759
繰延ヘッジ損益		317	1,713
退職給付に係る調整額		718	384
四半期包括利益		24,808	△9,343
親会社株主に係る四半期包括利益		24,808	△9,343

注記事項

(四半期連結財務諸表の作成方針)

2022年度第3四半期連結累計期間
重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第3四半期連結会計期間末				
1. 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、当該適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、当該適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。				
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
当連結会計期間期首現在高	362百万円			
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	24百万円			
利息による増加等	0百万円			
その他による増加	0百万円			
当第3四半期連結会計期間末現在高	338百万円			
3. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当連結会計期間期首残高	29,000	20,439	110,111	159,551
当第3四半期連結会計期間末までの変動額				
四半期純利益			9,318	9,318
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計			9,318	9,318
当第3四半期連結会計期間末残高	29,000	20,439	119,429	168,869
4. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。				

(四半期連結損益計算書関係)

2022年度第3四半期連結累計期間

1. 1株当たりの四半期純利益は19,412円81銭であります。
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は4,760百万円であります。
3. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	578,568	578,583
資本金等	159,551	168,869
価格変動準備金	64,634	65,684
危険準備金	55,790	60,375
異常危険準備金	-	-
一般貸倒引当金	469	191
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	53,127	36,695
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△445	△413
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△3,309	△2,776
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	209,450	207,054
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	39,299	42,904
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2 + R_5^2 + R_6 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_8$ (B)	143,623	144,696
保険リスク相当額 R_1	13,523	13,318
一般保険リスク相当額 R_5	-	-
巨大災害リスク相当額 R_6	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,972	2,015
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	-	-
予定利率リスク相当額 R_2	25,669	26,158
最低保証リスク相当額 R_7	8,443	8,841
資産運用リスク相当額 R_3	105,550	105,742
経営管理リスク相当額 R_4	3,103	3,121
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	805.6%	799.7%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

(6) セグメント情報

当社及び連結される子会社及び子法人等は、生命保険事業以外に投資事業、信託業を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報及び関連情報の記載を省略しております。